

平成29年1月 青果部 主要品目の市況

	種類	品名	市況の概要	H29年1月 数 量 (トン)	H29年1月 平均単価 (円)	前年同月比 数 量	前年同月比 平均単価
1	野 菜	大 根	神奈川県(三浦)産・千葉県(銚子)産中心の販売でした。天候にも恵まれ、ほぼ順調な入荷でした。	759	85	93%	146%
2		はくさい	茨城県産中心の入荷でした。前年より単価高が続き、販売好調でした。	621	103	115%	199%
3		きゅうり	千葉県産・宮崎県産中心の販売でした。大きな天候の崩れもなく、安定した入荷となりました。	264	403	104%	85%
4		ほうれん草	茨城県産・神奈川県産を中心に順調な入荷でした。価格的には低調で推移しました。	100	450	127%	86%
5		馬鈴薯	北海道産の出回りが少ないため、相場は徐々に強含みとなりました。九州産も1月の降雪により入荷が遅れ、単価高での推移となりました。	257	205	114%	160%
6	果 実	みかん	年末からの単価安の影響で、単価が上がりませんでした。2L3Lと大粒が多く出回りました。	611	261	100%	75%
7		ふ じ	年明早々産地要請単価が強い(特にJA物)影響により、販売不振になってしまい、数量を増やすことができませんでした。	241	313	70%	107%
8		いちご	栃木県産・福岡県産を中心に順調な入荷となりました。価格も前年並に推移しました。	159	1,519	166%	101%